

灯油ポリ容器の適正利用について

給油所（セルフ含む）では、利用者自らガソリンを容器に注油できません！

灯油ポリ容器は、製造から5年が交換の目安として推奨されています。

ガソリンは気温 -40°C でも気化して爆発性の蒸気となる物質です。

上手に使って、安全・安心

灯油ポリかん

正しい知識で、安全に使うポイント！



1 火気には近づけないでください

引火防止のため、灯油ポリかんを火気から2m以上離してください。



2 灯油以外は、入れないでください

灯油ポリかんが侵され、変形し、もれるおそれがあるので、ガソリンは絶対入れないでください。



3 密栓して貯蔵してください

左右の栓が、しっかりと締まっている事を確認してからしましょう。



4 直射日光を避けてください

紫外線の影響を受ける状態での保管は、劣化が早く進みます。影響を受けない場合でも5年を目安に取り替えると安全です。

安全にお使い頂くために

灯油かんに表示されている、「製造年月」の確認をお勧めします。



2011年9月製造の表示例▶

5 積み重ねて保管しないでください

灯油ポリかんが変形し、破損するなど大変危険です。



ラベルのついた確かな製品を選びましょう

「型式試験確認済証」が安心の印です。

灯油ポリかんには、使用上の注意事項が表示されています。よく読んで安全にお使い下さい。



このラベルは、消防法による容器性能試験に合格した灯油ポリかんに貼付されています。



危険物保安技術協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13
(神谷町セントラルプレイス)
TEL 03-3436-2353
<http://www.khk-syoubou.or.jp/>

暖房器具にガソリンを誤給油すると、火災になるおそれがあり大変危険です！

お問合せ：予防課危険物係（0833-74-5602）